

# 第1回

「おまえどこ中？」

[toru.inoue@kissaki.tv](mailto:toru.inoue@kissaki.tv)

# Agenda

## Agenda

- ・ 今後やる事の共有

0.自己紹介 x 大体全員、講義について

1.Xcodeで開発できる環境を整える

2.簡単アプリ開発(2m)とことばあわせ

3.天気予報アプリ

4.プログラムの保存

5.実機へのインストール

6.次回予告と質問受付先について

アジェンダ 【agenda】

1

計画。予定表。議事日程。協議事項。

2

教会の礼拝定式。

→こういう形で、やる事纏めて言います。

# Agenda

## 0. 自己紹介、講義について

# Agenda

先ず俺が誰か

井上徹(29)

一応、TechHUBのまとめ役。  
主にiPhoneアプリ開発講座を担当。  
一見あやしいお兄さんですが、  
話せばふつうです。

(F-Quest 笠木談)

# Agenda

先ず俺が誰か

**井上徹(29)**

、、、その紹介はひどくないか。


(´ω`)

# Agenda

先ず俺が誰か @ LinkedIn 曰く

[Home](#) [Profile](#) [Contacts](#) [Groups](#) [Jobs](#) [Inbox](#) **8** [Companies](#) [News](#) [More](#) People  [Advanced](#)

[Work & Earn an MBA - from Top US Business School. MBA online designed for entrepreneurs in Japan](#) From: MBA@UNC, Kenan-Flagler Business School



**Toru Inoue** [Edit](#)  
Executive  
Tokyo, Japan | Computer Networking

[Edit Photo](#)

**Toru Inoue** うー。 “ @machida : WordPressのイベント、欠席者多し！”  
via Twitter

7 hours ago • Like • Comment • Share • See all activity • Post an update

Current **Owner at KISSAKI** [Edit](#)  
+ Add a current position

Past Direction, Project Management, Programing at mobile and game studio

Education University of Tsukuba

Recommendations + Ask for a recommendation

Connections **8 connections**

Websites Company Website [Edit](#)  
Blog [Edit](#)

Twitter toru\_inoue [Edit](#)


Public Profile <http://jp.linkedin.com/pub/toru-inoue/21/18a/889> [Edit](#)

[Share](#) [PDF](#) [Print](#)

[Share profile](#) [View profile](#)

[Ask for recommendations](#)  
[Create your profile in another language](#)


60% profile completeness

**Complete your profile quickly**  
 **Import your résumé** to build a complete profile in minutes.

**Profile Completion Tips** [\(Why do this?\)](#)

- + Add another position (+15%)
- + Add your summary (+5%)
- + Add your specialties (+5%)
- + Ask for a recommendation (+5%)

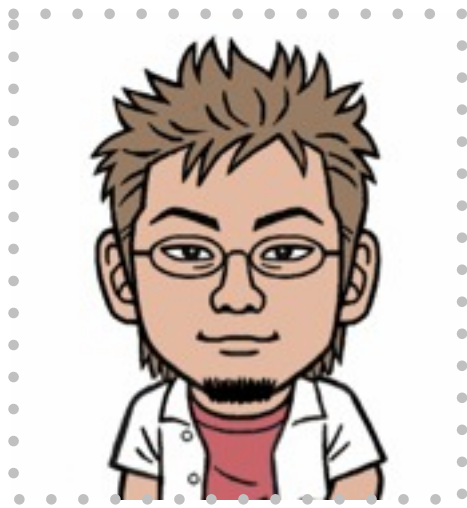
**Ads by LinkedIn Members**

 **Top MBA Online from UNC**  
For Working Entrepreneurs in Japan. Taught Online by Top

2011年7月31日 日曜日

# Agenda

先ず俺が誰か



- @toru\_inoue
- 筑波大学生産デザイン科卒。
- とあるゲーム会社→世界最大のゲーム会社→起業←今ココ
- デザイナー→プログラマー→ディレクター→マネージャー→GM→CEO
- 株式会社KISSAKI 代表取締役
- iPhone,iPadアプリ/Webサービス、HTML5アプリ開発とか。
- TechHUBいいだっしっぺ

# Agenda

先ず俺が誰か



KISSAKIってどんな会社？

- ・ スマートフォン向けのWebサービス  
自社運営のサービスを作り運営している会社です。
  - ・ 教育機関作り  
採用活動用に自作しております。
- TechHUBは、そんな弊社の産物です。  
教える側の人間っていい感じにスキル磨けるので、  
利用させてもらいつつ、ステキな人を探しています。  
また、スキルを磨いて欲しいと思っています。

以上！



# Agenda

おまえどこ中？

(お名前、大学名、学部、何年、**出身地(県)**、**最後に名前**) x 全員  
講義の前に、聞かせてください。

最後に名前をもう一度言っていると名前覚えてくれる率が上がるライフハック。

# Agenda

講義について

講義は隔週で、日曜に行います。場所と時間は一緒。

早く来て設営手伝ってくれるとかアリ。

1回の流れは、

**軽く講義→やってみよう** x n、 の形になってます。

最後に雑談タイムみたいなのをやって完了です。

**最終回の後には飲み会があったり無かったりするらしいぞ！！**

→時間と場所は追ってですが、19~21時くらいまでです。

場所は渋谷。428。

スケジュール開けとくと楽しいと思う。毎回、ココが一番面白いらしい。

、、、 **どういう事だよ、おい。**

# Agenda

講義について

- 毎回、Agenda(目次と覚悟), Drive(実行), LookBack(振り返り)  
3フェーズくらいで構成します。2h。長いな。トイレ行っていい。
- 宿題とか欲しい？ いやだ！ めんどい！。 俺が。  
プログラムを見て欲しい場合は、**GitHub**というサービスを使います。  
それも、今日設定します。

# Agenda

講義の対象

- ど素人向けです。

今日から環境を作って簡単なプログラムを動かしてみるんだぜ。

他の言語、環境での素養があってもOKです。

サンプルと一緒に改変して行くんだぜ。

# Agenda

講義の対象

- ど素人向けです。

今日を入れて全3回で、

環境を作って簡単なプログラムを動かしてみるんだぜ。

他の言語、環境での素養があってもOKです。

サンプルを一緒に改変して行くんだぜ。

# Agenda

講義の指針、目標

- iPhoneアプリのプログラムを通じて、

スゲー簡単なiPhoneアプリのつくりかた、

プログラマに**なりたくてもそうでなくとも**知ってほしい”仕事”の事

等が学習できるようにするつもりです。

# Agenda

どんなものをつくるのん

サンプルとして天気予報のアプリを用意しました。

それを改造して行きます。

# Agenda

## 講義Before&After

### •Before

なにもわからない

他の言語ならわかる

我流で頑張ってみた

### •After

簡単なアプリが作れる

プログラムについての勉強のしかたが何となく判るようになる

仕事でこんな事してるんですねーって言うのが判る

ゲーム的に言うと、Level 1から、6 に上がる(上限は無い)

**スライム**から、**大木槌**くらいまでが倒せるようになる。

DQで言えば2個目の村完了くらいです。

城とかまで行けるかどうかは、改造次第。



# Drivexx/49

## 1.Xcodeで開発できる環境を整える

# Drivexx/49

## 1.Xcodeで開発できる環境を整える

ってもXcodeのインストールが終ってない人

**ぶんぷくり〜ん！ しねばいいのに〜！**

嘘です。下記食物連鎖に乗ってください。

ランク 5：Xcodeインストール終った人 (神、勝手に次のステップへ)

ランク 4：Xcode3の人→やっぱディスク貸します。4にしましょう。

何、死にゃあしないです。(やるね！)

ランク 3：Xcode4のインストール中な人(ふつう)

ランク 2：DLが終ってない人→ディスク貸します(おいしい)

ランク外：Macじゃない人(☆になれ。)

(全員の環境が整うか目処が立ったら、次に行きます。)

# Drivexx/49

## 2. 簡単アプリ開発(2m)と改造開始

# Drivexx/49

2.簡単アプリ開発(2m)と改造開始

では、Driveです。

インストールが終わったら

早速アプリケーションを作ってみようズ

HelloWorld

作ってから起動するまで

→ココ見る

<http://www.screenr.com/S81s>

# Drivexx/49

## 前提としてことばあわせ 1

### Xcode4

こんなカンジに見えるアプリケーションです。

統合開発環境 (Integrated Development Environment) - ソフトウェア開発環境。

ようは、イカす開発環境キット です。

iOS向けのプログラム作成に使います。

iPhoneとかiPadとか、Mac向けのアプリケーションも作れます。

他にもいろいろ、プログラムが作れたりとか。

ファイル→新規プロジェクト、、とかで、アプリケーション作り開始。



### プロジェクト

アプリケーションとかプログラムの、ひとくくりにした単位。

Xcodeでは、特に、1プログラムのことを1プロジェクト、と呼びます。

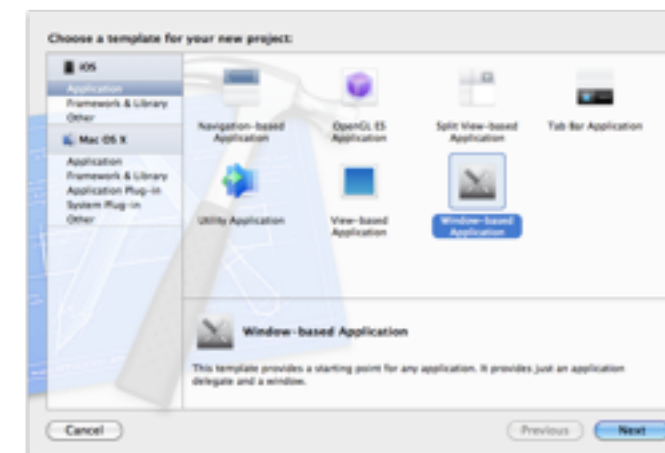
### いろんな種類の"テンプレート"

プロジェクトを作る際、気を利かせて、

「始めからちょこちょこ書かれてるプロジェクト」を作り出せます。

Xcodeに限らず、最近のIDEはいろいろ作れます。

→今回はちょっとゼロから作りますが、始めっからちょっと動くプログラムとか入ってますので、「なんで動くんだろ、何が書いてあるんだろ」とか見てみると、勉強になります。



### ワークスペース

ウインドウの事を、ワークスペースと言います。

めんどいので資料中ではWSとか書いてますが。

# Drivexx/49

## ことばあわせ 2 : 実行とか

### Run

プロジェクトを作り終わると、それを、Macの中で動かすことができます。  
よくまあ、アプリを動かすとか、起動するとか言いますが（言うの？）

Xcodeでは、⌘+r キーや、バー > Product > Run や、左上の再生マークから  
プロジェクトの起動ができます。

アプリケーションを起動する、とかラン(Run)する、とか走らせる、とか言います。  
rはRunのrです。

### Stop

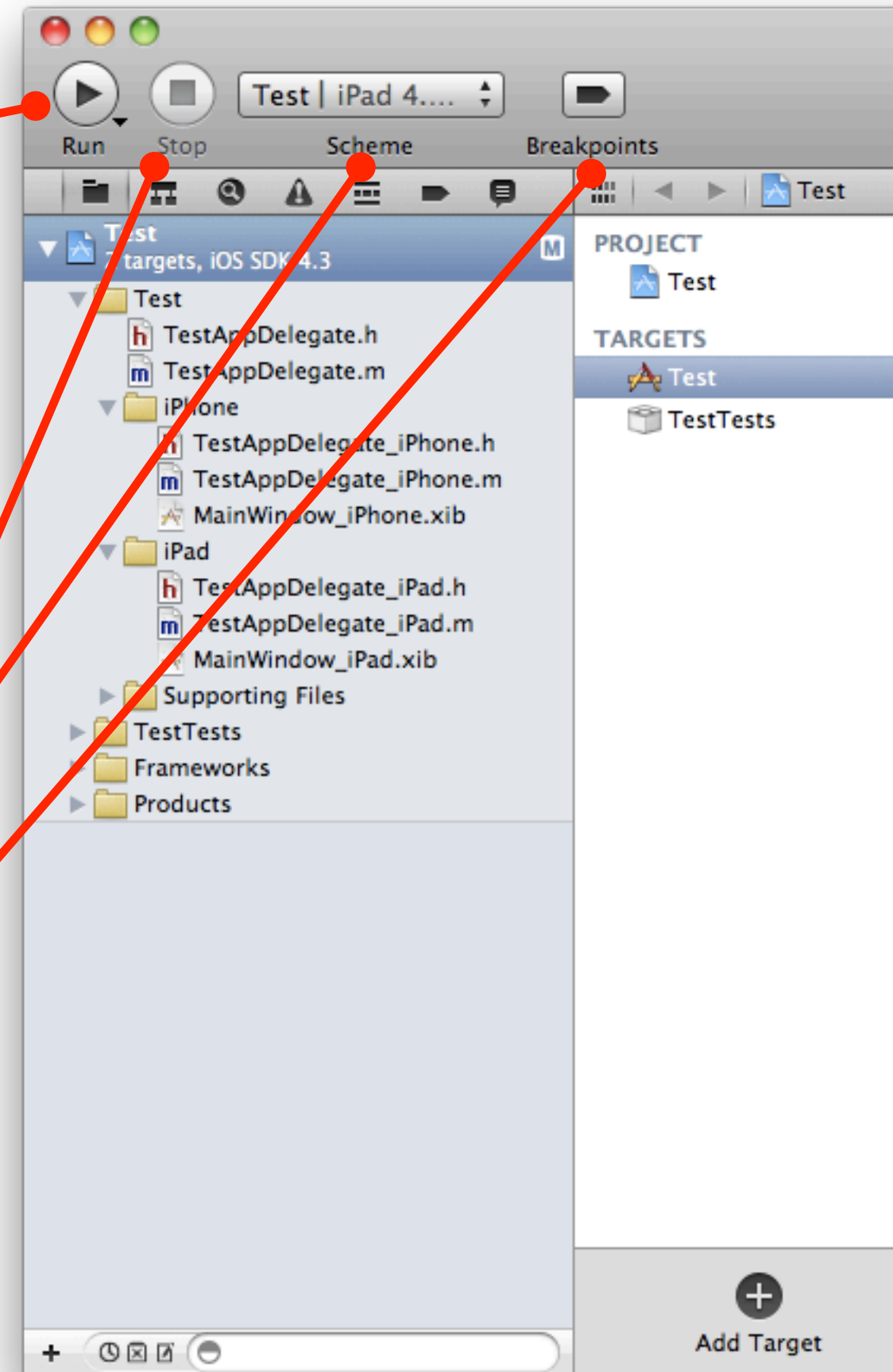
お察しの通り、Runしてるプロジェクトを停めます。  
既にRunしてるプロジェクトを再度Runしようとする、と、「停めんの？マジ？」とか  
聞いてくれます。

### Scheme

ムービー中で弄ってるココの項目の事。  
っていうか名前あったんですね始めて知りました。  
よく、「左上のえーっと、、タブ」とか言ってましたが、コレで安心です。

### Breakpoints

プログラム中にむっちゃお世話になる機能。



# Drivexx/49

## ことばあわせ2：実行とか つづき

### Editor

エディタという、文字を書いたり読んだり勝手に組み込んだり、という機能があるのですが、そのモード切り換えのボタンです。  
細かいので中略。後で使います。

### View

一番説明がアレなポイント。  
押すと、対応する「パーツ」がWSの中に現れます。  
左：プロジェクトのファイル一覧  
下：デバッガ(後に詳述、プロジェクトをRunすると、その内容を文字で教えてくれるところ)  
右：ユーティリティ = 便利ビュー。開いているファイルごとに違った物が出るステキパーツ。

ぜんぶだすところなる。なんか軽くウハアってなる。  
も一度押すと消える。心底ほっとする。

### Organizer

今回使いませんが、超便利ツール。  
アプリケーションの配布とかに役立ちます。

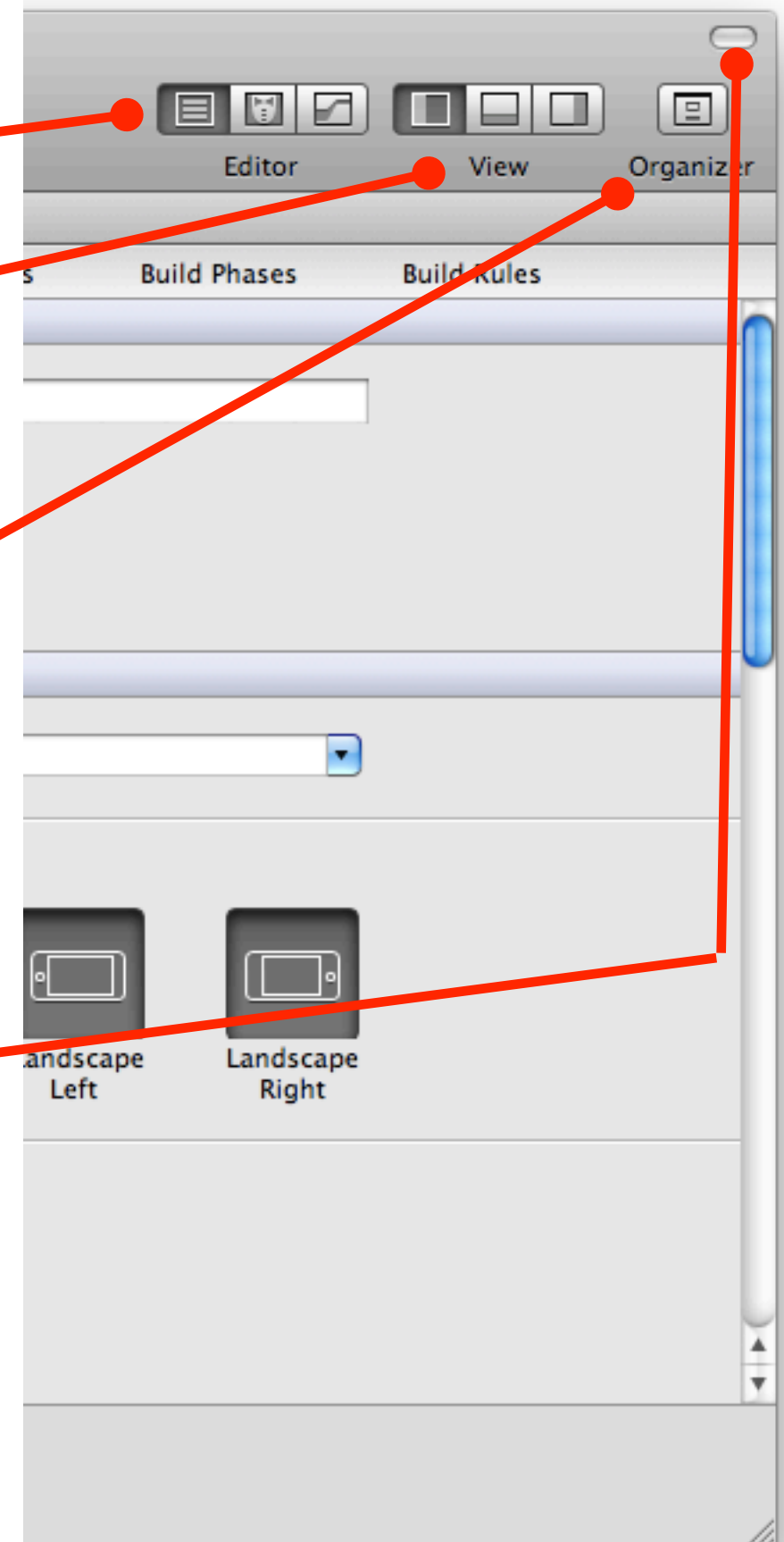
### Open/Close

謎の白いボタン。  
押すと、上記までのボタンとか全部が見えたり隠れたりします。  
なんとおおよびすればいいのか、正式名称がわかんねえ。

このくらい知っておけばOKかと。

講義中、何言ってんだこいつ、、専門用語、、だと、、？

とかなったら、見返してみてください。



# Drivexx/49

こんらんしている！

なんかスッゲーWSがぐちゃぐちゃになって俺のゲシュタルトがもう駄目！  
ってなりそうな場合、良いテがあります。

1.何でも良いからダブルクリックであたらしいWSをひらく(.mとか.hがオススメ)

2.グチャってるWSを閉じる

3.Open/Close(白いボタン)を押す

すると、すっきりします。とても。

なにごとも、混乱したら一度判るトコまで戻るのが大事です。





# Drivexx/49

ことばあわせ 3 : 保存される

プロジェクトは、**フォルダ**の形で作り出されます。

それ以降は「プロジェクト名」フォルダの中に全部がある感じ。

特にプロジェクトフォルダ とか呼ぶ。

# Drivexx/49

ことばあわせ 4 : **View**のひだりっぱしが表示されている時のなかみ

## Project Navigator

プロジェクトに含まれてるファイル一覧。

アオイのがプロジェクト設定ファイル

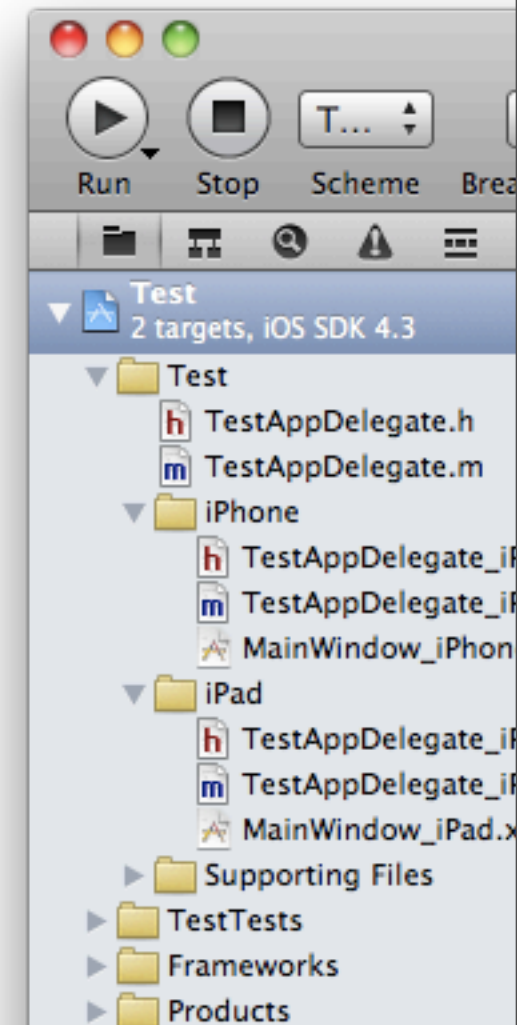
ここからいろいろ、設定ががが

フォルダっぽいアイコンが、、、グループってよばれるもの。

デスクトップ上とかのフォルダとは異なるけど気にすんな(何)

.hとか.mで終るファイルが、プログラムファイルというか

プログラムが書かれているテキストです。(コレが一番大事)



# Drivexx/49

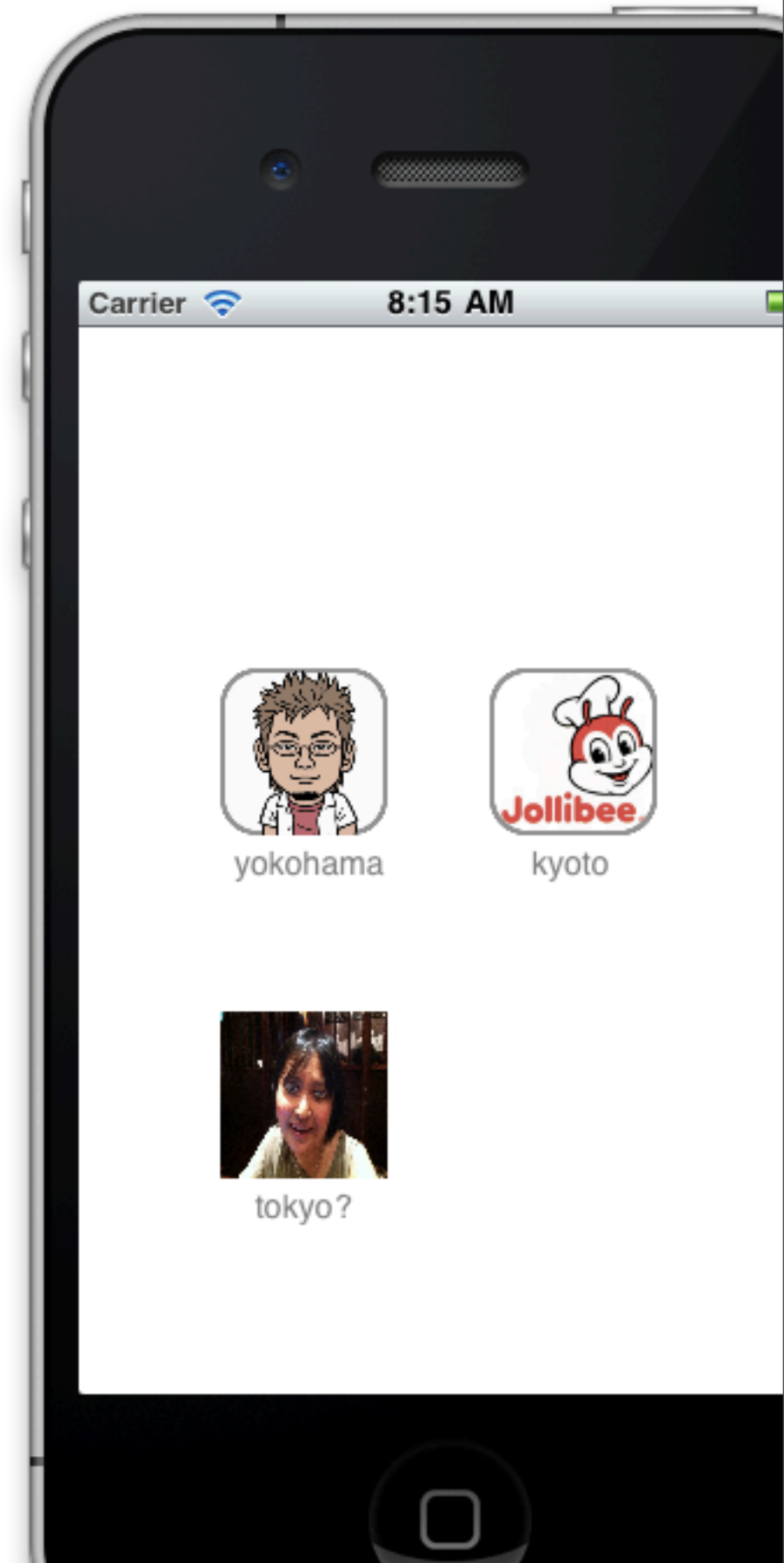
ことばあわせ5 : アプリケーションがきどうするところ

シミュレータ

このiPhoneもどきを、シミュレータと言います。  
iPadもどきもあるよ。

(SchemeをiPadにすると、、 ?)

シュミレータではなく Simulatorだぜよ。



# Drivexx/49

きゃつとぶれいく

ここまで、新用語が20個くらい出て来たので、ちょっと休憩。  
まあ、適当に使いながら覚えて行けば良いと思います。



# Drivexx/49

ムービーで何をしてるか列挙

- ・ Xcode起動
- ・ Newプロジェクト作成
- ・ 命名、**HelloWorld**
- ・ **デスクトップ**に作成
- ・ **SchemeをiPhone**に切り替えて起動(⌘+r)
- ・ View > Project Navigatorから**MainWindow\_iPhone.xib**を選択
- ・ "My Universal App on iPhone"って書いてあるのを  
"Hello World!!"に**書き換え**
- ・ ⌘+sで保存
- ・ ⌘+r
- ・ しげしげとフォルダをみつめる。

なにか編集する→⌘+sで保存→⌘+rで起動、というのが、  
今後のアプリ作りの一連の流れになります。

# Drivexx/49

## 3.天気予報アプリ FaceWeather

# Drivexx/49

今回の講義を通じて、簡単な天気予報アプリケーションをつくってみる

ここから、天気の情報もらえるので、なんていうか利用する。

[http://weather.livedoor.com/weather\\_hacks/webservice.html](http://weather.livedoor.com/weather_hacks/webservice.html)

# Drivexx/49

サンプルプロジェクト～(虹色にドラえもんの声で)

<https://github.com/KISSAKI-GitHub/FaceWeather>

- ・ 通信エンジン
- ・ XML解析

をする雑かつシンプルなプログラムが入ってます。

- ・ ボタンを押すと、その人の出身地の天気がわかるぞ！

俺：yokohama

だれかさん：kyoto

ボタンを押すと、その人の**出身地の、明日の天気**に応じて  
背景の**色**が変わります。

**晴れ：赤 曇り：灰色 雨：青 、 、 とか。**



# Drivexx/49

まずDLしてデスクトップとかに置いて起動！  
ゆっくりぞー。

ムービーにすると下記みたいな感じ

<http://www.screenr.com/Yb1s>

# Drivexx/49

解説の井上さん

GitHubというサイトからプロジェクトをDLしてきて、デスクトップに置いて、  
起動(⌘+r)してます。

# Drivexx/49

さあ、改造しようか！！！！

適当に

近所の人のお出身地を聞いて、写真とって、  
FaceWeatherに新しいボタンつけようぞ！！

2つほど、近所の人のおボタンを足してみて、  
その人の出身地の天気を表示するようにしたら、今日は完了です。

# Drivexx/49

写真とる  
とれ



# Drivexx/49

写真をMacへ

もしiPhoneとかで写真とってたら

Macのほうにメールで送るとか、

ケーブル繋いでアプリケーション > イメージキャプチャ で、  
デスクトップに置こう。

# Drivexx/49

FaceWeatherのプロジェクトに加え、ボタンの画像に表示

<http://www.screenr.com/5b1s>

# Drivexx/49

やってること

画像を取り込む

PW > View > Project Navigator > Resource フォルダを右クリック >  
Add files to "FaceWeather"..

→デスクトップ上に置いた画像ファイルを選んで、OK。  
WSに表示されるようになりました。

# Drivexx/49

ボタンを足し足し

WS > View > Project Navigator > FaceWeatherViewController.xib

View > Utilities をクリック

(見た目がムービーと違えば)右から3番目のinspectorをクリック  
→ボタンとか、その辺が表示される筈。

Rounded Rect Button をドラッグアンドドロップ  
→ボタンが置かれるので、サイズ変えたり位置変えたり。

上のひとつの、kyotoとか書いてある文字をクリック→コピー&ペースト  
→位置調整して、中身を「tokyo」とか**出身地**に変える

→はい、ここまででボタン置き完了。



# Drivexx/49

起動してみよう

出たけど、他のと違ってなにもおこらない、ん、だぜ、？

→これから、

「ボタンを押したら何か起こる」というプログラムを書きます！

「何かが起こること」、を、「イベント」と言います。

<http://www.screenr.com/Sf1s>

つってもまだプログラム書かんのだけど。

# Drivexx/49

やってること

WS > View 右のがもう要らないので、押して消します。

Editor > Manager(真ん中)を選択

→右側にプログラムが現れる筈。

FaceWeatherViewController.h か、

FaceWeatherViewController.m の中身です。

先ほど加えたボタンを右クリック

→現れた黒いウインドウの中の、

Touch Up Inside の右の+マークをドラッグ

→右のプログラムの中に、ドロップ。

→小さなウインドウが開くので、この名前を

tokyoTapped

としましょう。 (東京がタップされた)

これで、ボタンが押されると、tokyoTapped という

「なんかしら」が起こる事になります。

# Drivexx/49

で、何が起こるか = イベントの内容をプログラムで書く  
初めてプログラム書くゼイエーイ！！

<http://www.screenr.com/Gf1s>  
コピペだけどな！！

# Drivexx/49

イベントの内容を、コピペ

tokyoTapped にカーソルをあわせて、⌘ボタンを押しながらダブルクリック  
→新しいウィンドウが表示されます。

一番下の方の、tokyoTapped って書いてある括弧の中に、  
上に書いてある内容をコピー＆ペースト

で、保存。

→ここで何してるかは、次で判ります。

とりあえずここまでで動かしてみよう！

**⌘+r → 動いた！！、、かな？ エラーがでたらそれはそれで良い事。**

# Drivexx/49

## 天気早見表

```
NSMutableDictionary * placeDict = [[NSMutableDictionary alloc] initWithObjectsAndKeys:  
[NSNumber numberWithInt:48], @"placeNumber", nil];
```

これ、実は48ってところが、“天気予報の地域番号”になってます。

下記のファイルを参考に、数字を変えてみよう。

[http://dl.dropbox.com/u/7807380/TechHUB/2011\\_07/iPhone/OTENKI-sheet.pdf](http://dl.dropbox.com/u/7807380/TechHUB/2011_07/iPhone/OTENKI-sheet.pdf)

東京っつーことなので、

<http://weather.livedoor.com/area/13/63.html?r=rss>

63 を、48の代わりに入れてみる。

保存して起動！ おしてみよう！

# Drivexx/49

変わったのかどうか、、は、、天気による。

ココまでで、

画像を足して

ボタンにして

ボタンとプログラムを繋いで

プログラム書いて

→ボタン押すと天気ゲット！

できるようになった筈！ 後二人くらい誰か足せ！

ちなみに今見ているのは、その地域の明日の天気 なので、  
日本列島くもりくさい。が、もしかしたら、、！！

探せ！ 明日の天気をその辺において来た！

# Drivexx/49

アプリ作りは、今日はここまででおしまい！！

**今後いろいろなボタンや画面、機能を加えて行くぜよ！**

# Drivexx/49

## 4. プログラムの保存



# Drivexx/49

GitHubへの登録とセーブ

Macのアプリケーションを下記からDLします。

<http://mac.github.com>

ダウンロードしたら、 ま、ムービーでも。

<http://www.screenr.com/Sv1s>

# Drivexx/49

なにをしてるか

**GitHub**という**Webサービス**があり、そのサービスのアカウントを作り、そこにプロジェクトをアップしています。

そうする事で、

Webサイト上でプロジェクトの管理

(変更した内容の保存や、ちょっと前の状態に戻す、など)

ができるようになります。

コレが凄い大事で、まあ、あと2回の講義でも世話になる予定です。

どんなに破壊的なことになっても、**元に戻せたり**なんとかなるぞ！

**コードに関するお悩み相談も、ココで受けます。**

# Drivexx/49

更新してみる

やはりムービー。

<http://www.screenr.com/hv1s>

# Drivexx/49

なにをしてるか

適当なファイルに、//なんやら とか書きます。

**.hとか.mファイルならなんでも良いです。**

GitHubを起動して、Commit(何か) 書いて、上の方のボタン押します。

そんで、Webサービス上に、

**”ちょこっと変更を加えられた”プロジェクトがアップされます。**

これで、OK。 見事、ちょこっと加えた内容が、Web上にもアップされました。

# Drivexx/49

この章全体でやってる事

- **GitHubのアカウント作成**
- GitHubにプロジェクト放り込む
- コミット→プッシュ

Webサービスに対して、最新のプロジェクトを送りつける、  
という事をやってます。

# Drivexx/49

で、今後コードの添削に使うので、講師まで送付  
pushし終わった人から、Webサイトのアドレスを、、、  
えーっとなんとかして俺に送付。  
そうね、俺のメアド直でいいや。

toru.inoue@kissaki.tv

こんなメールスタイルが良いなー。

件名【iPhone講義初級】UDID 送付 ~フルネーム~

//ここから

KISSAKI 井上さんへ

【iPhone講義初級】~フルネーム~です。

GitHubのURLを送ります。

<http://jksdbfkbsdkf>

よろです。

//ここまで。 署名とかあると、メールとしてしっかりしてて好き。

# Drivexx/49

皆さんのGitHub一覧

ここまでで、アプリケーションをWeb上に保存出来たよ！

いまのとこの皆さんの**GitHub**の一覧：

[https://docs.google.com/document/pub?  
id=1r2V7cuRI3533OLQJ78jq9O6Dhvl4uZooj3KkFw\\_wl1s](https://docs.google.com/document/pub?id=1r2V7cuRI3533OLQJ78jq9O6Dhvl4uZooj3KkFw_wl1s)

# Drivexx/49

UUIDを使って実機への送信

**実機持ってる人が何人か居る+時間が1hくらいあれば、やっちゃいます。**

通常、iOSは実機へとアプリケーションをインストールする為に、Appleへと Developer 登録をしないといけません。

有料なんだわ。(年間¥10,800)

で、まあ、コレから作るかどうか判らない人が試せないのもアレなので、今回は、井上のアカウントから、アプリを配布する方法をとっています。

そのサービスが、**Testflight**と呼ばれるサービス。

<https://testflightapp.com/>



# Drivexx/49

OKなら、先ず、インストールする端末のUDIDを下さいな。

iPhone/iPodTouch/iPad で、下記アプリを検索してDL

**emonster**

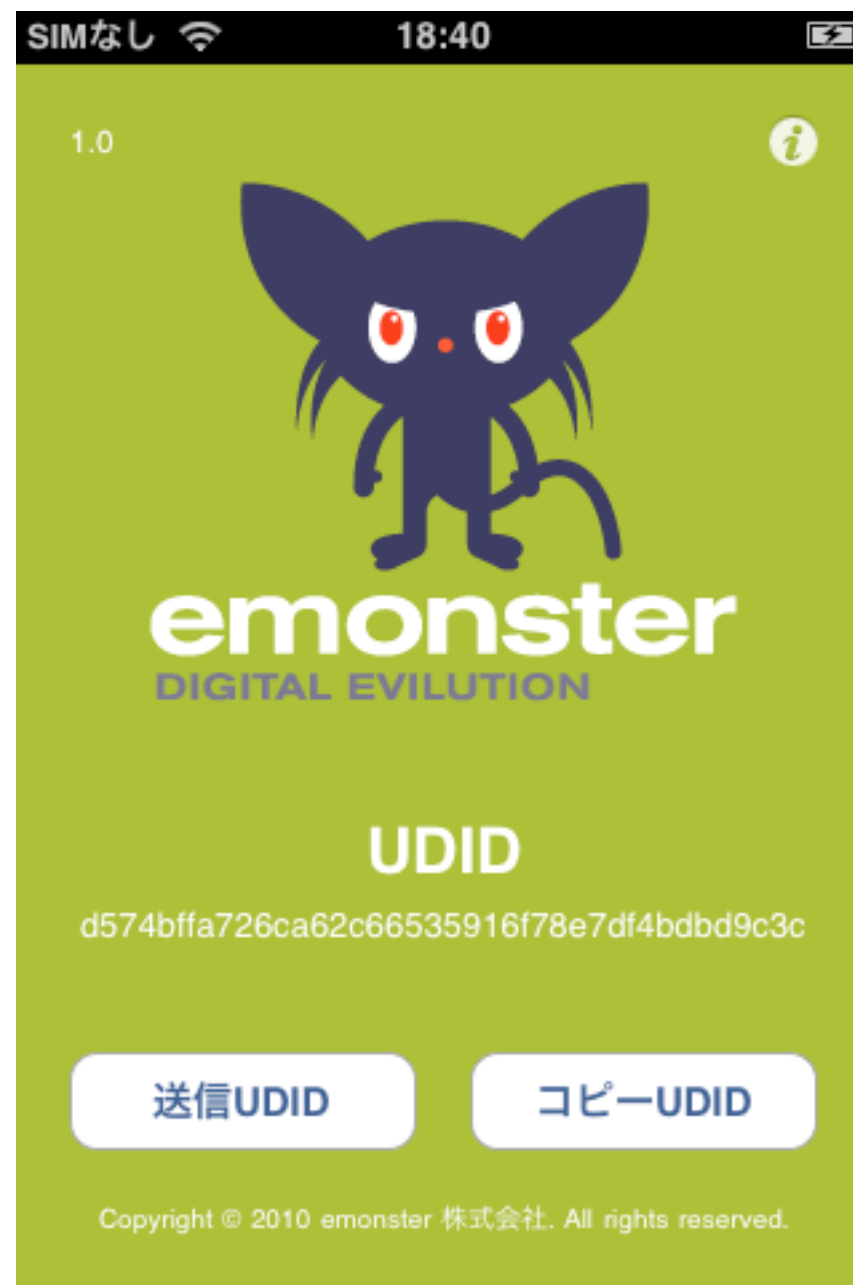
スクリーンショットにて。



# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

1.emonsterを起動、UDIDコピーをタッチ



# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

2.emonster終了、メーカーの本文のところにはりつけ

3.UDIDを井上まで送付

4.メールが来たら、Accept



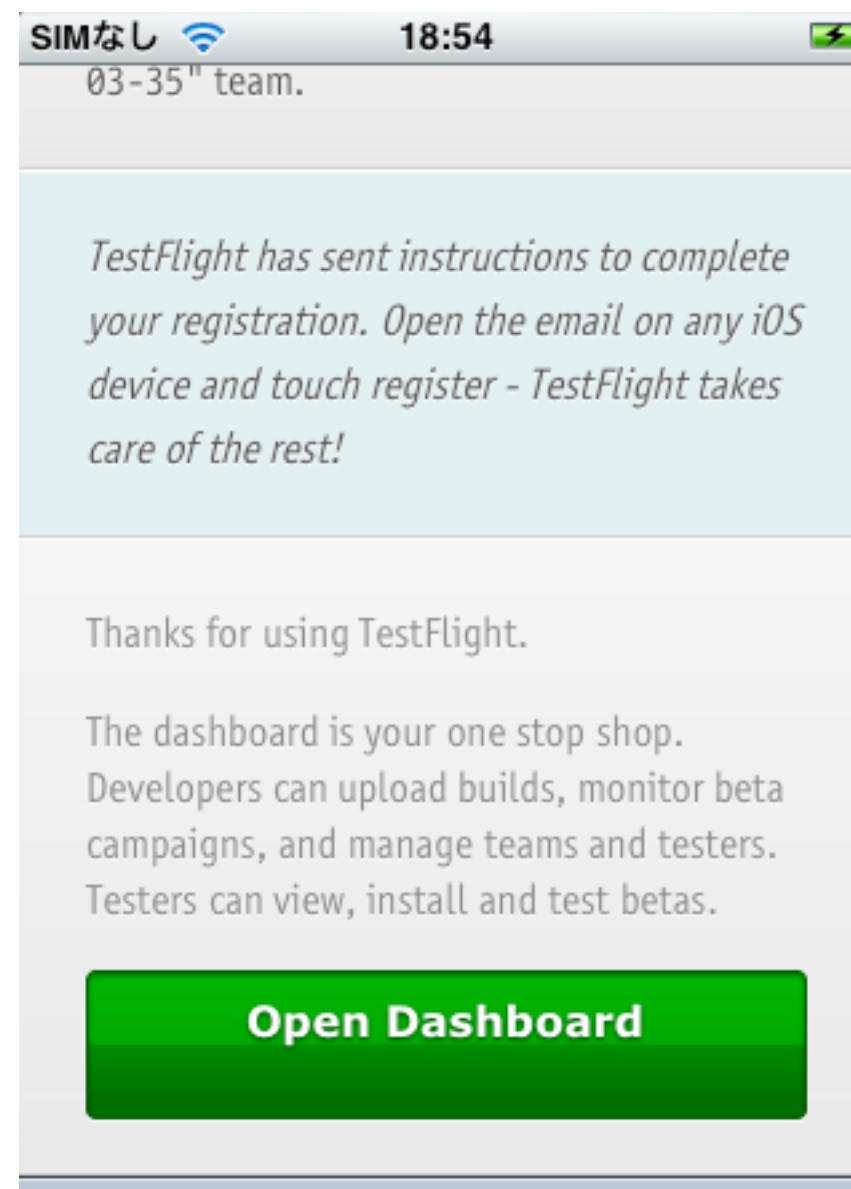
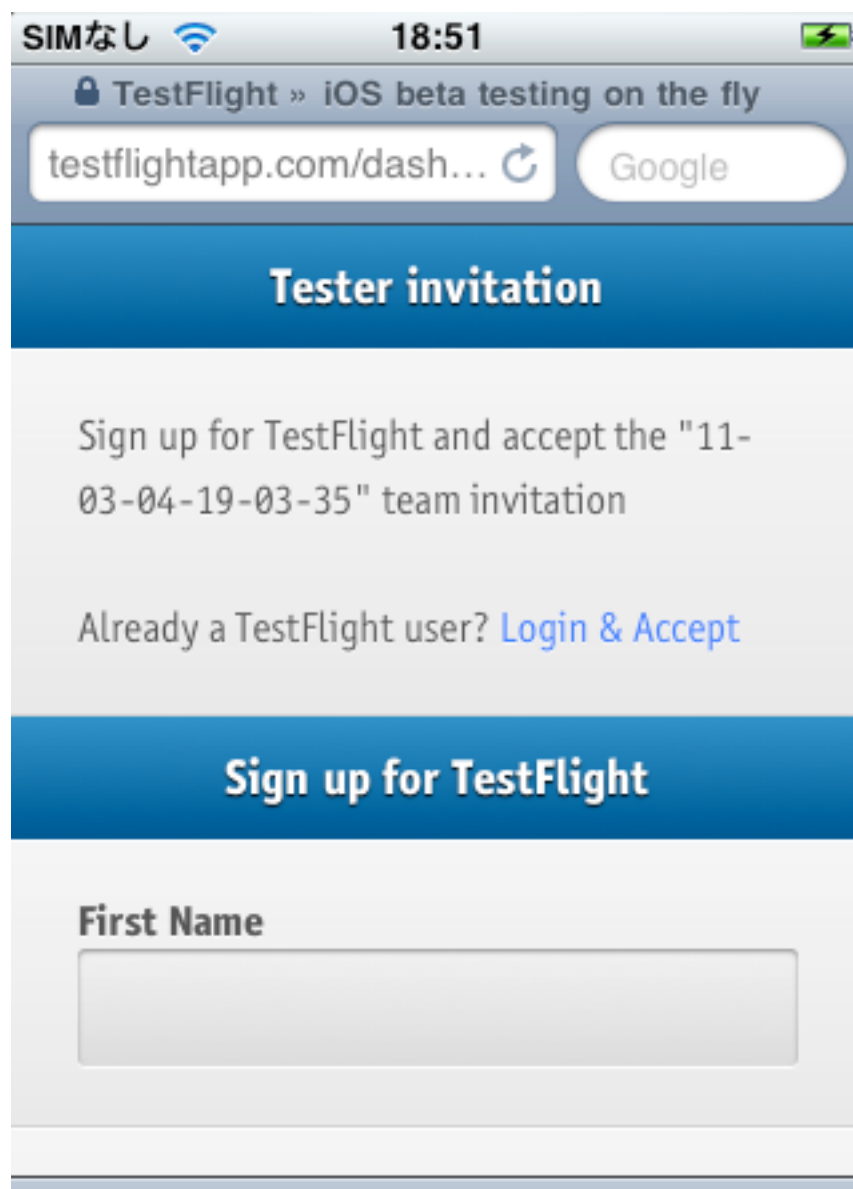
# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

4.メールが来たら、Accept

→サービスアカウント作成(3ヶ月で自動消滅します)

→画面の通りに適当に押し続けると何とかかなると思います。



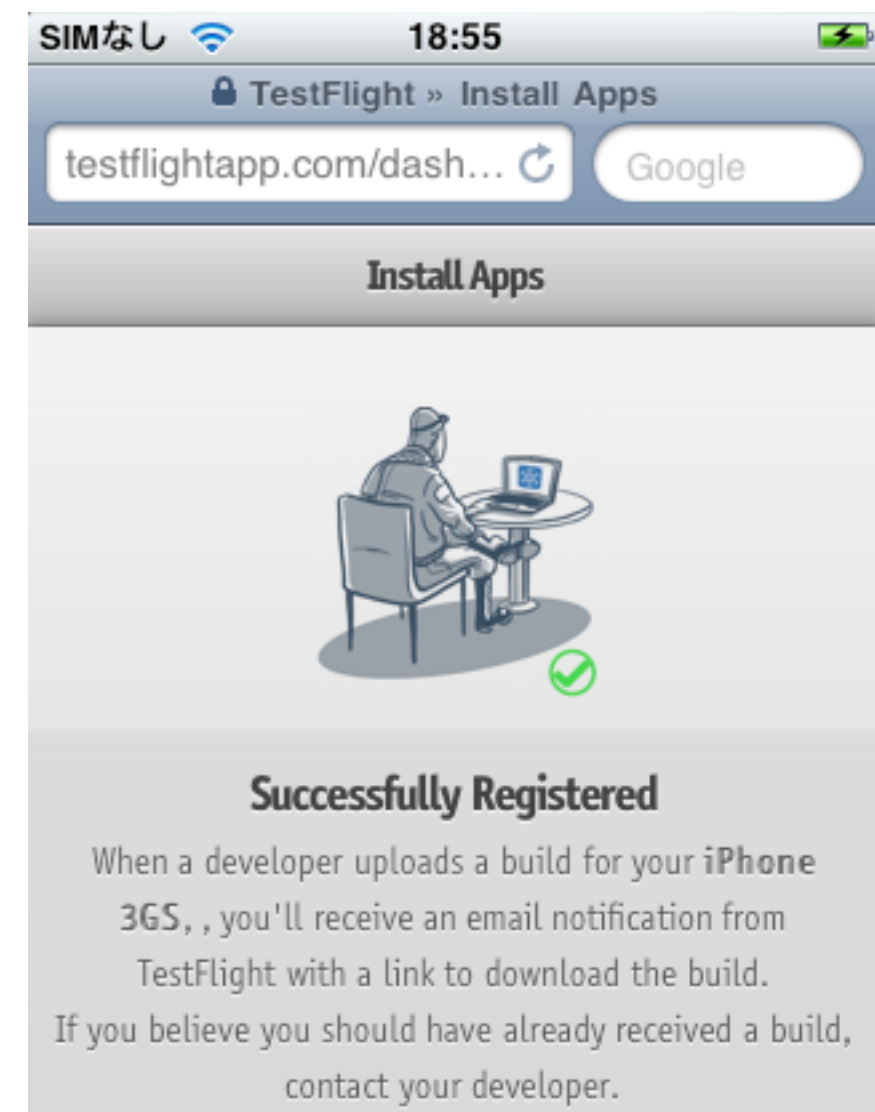
# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

4.メールが来たら、Accept

→サービスアカウント作成(3ヶ月で自動消滅します)

→画面の通りに適当に押し続けると何とかかなると思います。



# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

4.メールが来たら、Accept

→サービスアカウント作成(3ヶ月で自動消滅します)

→画面の通りに適当に押し続けると何とかかなると思います。

井上が何やら処理をしますので、少々お待ちください。

→しばらくすると、メールが来ます。



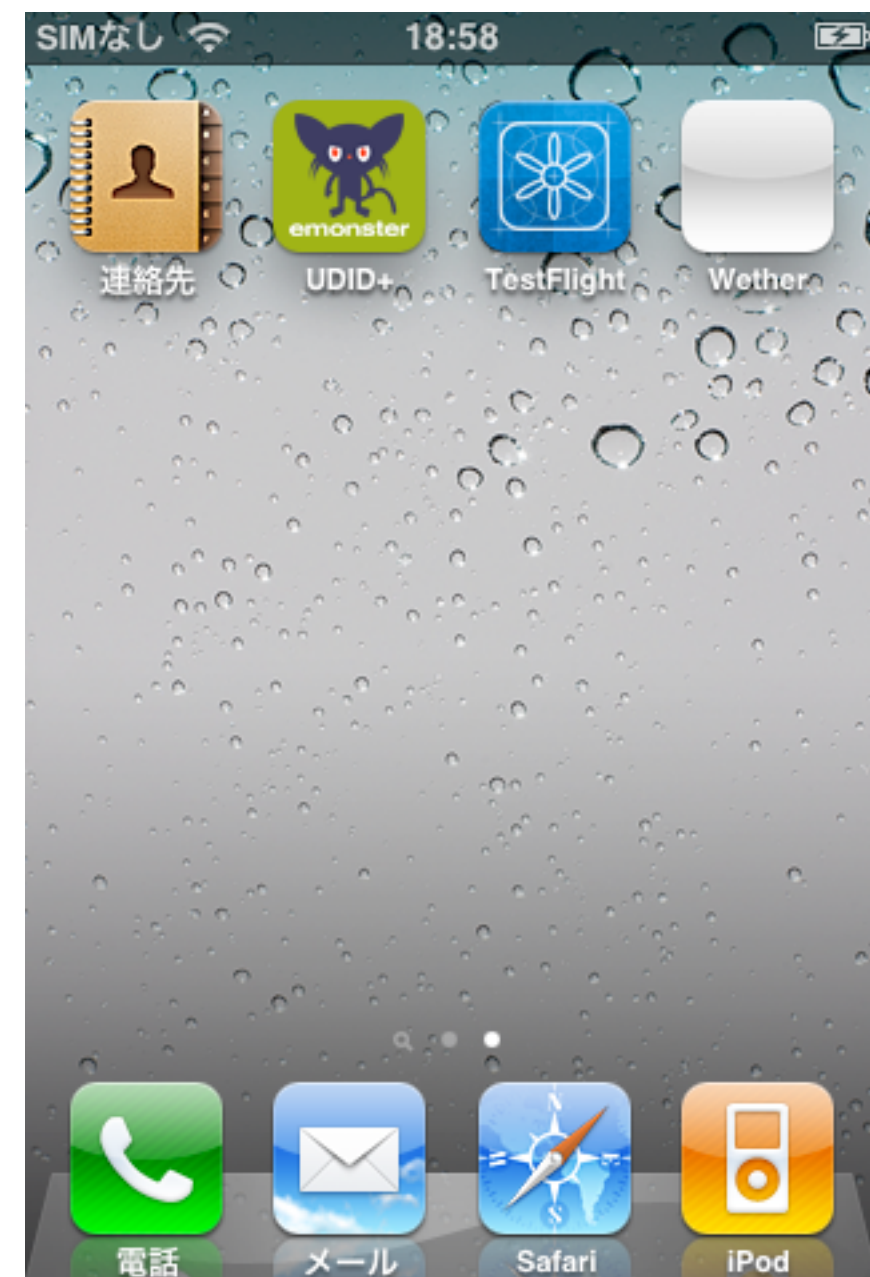


# Drivexx/49

以下、アプリインストールまでの手順

5.install ボタンを押すと、アプリがインストールされます。

ちゃんと動く筈だぜ？ というわけで完了！



# LookBack

## 5.LookBackと次回予告



# LookBack

## 振り返り

HelloWorldプロジェクトを作りました。  
FaceWeatherプロジェクトをDLしました。  
FaceWeatherプロジェクトを改造しました。  
GitHubへとプロジェクトを保存しました  
(Testflightで実機にアプリをダウンロードしました。)

# LookBack

おつかれさまでした！！

**次回予告！**

お天気アプリに、次々インターフェースをつけて行きます。

# LookBack

## 質問、ヘルプ

メールにて受け付けます。できうるだけフォーマットというか、宛先、自分の名前、とか書いてね。

で、プログラムのな問題であれば(エラーが出る！とか)  
GitHubへとPushしてもらって、ソレを見てくれ、ってメールしてくれると、  
凄く楽です。

また、

- ・～をしたらかしくなったでござる
- ・～時以降にかしくなったでござる

など、

原因かどうかわんなくても、「あーこんな事そういえばしたわー」という  
情報があると、解決が速かったりします。

See you!!